

教育システム検討委員会(平成 19 年度第 1 回)

1. 日時

平成 19 年 4 月 3 日(火) 17:00~18:00

2. 場所

7 号館 社会環境デザイン工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、金井、半井、松本の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

なし

7. 審議事項

- 1) 本年度の委員および活動スケジュールについて従来と変更ないことを確認した。
- 2) 入学式後の新入生ガイダンスについて従来通りの対応を行うことを確認した。

以上

教育システム検討委員会（平成 19 年度第 2 回：教育技術向上検討会）
（第 3 回学生実験改善プロジェクト会議と合同）

1. 日時

平成 19 年 9 月 10 日(火) 14:00～15:00

2. 場所

7 号館 社会環境デザイン工学科会議室

3. 出席者

半井、松本の各委員、若井学務委員、伊藤、蔡、李(委員会外教員)、萩原、峠坂(実験 T・A 学生)

4. 欠席者

辻委員長、片田、清水、金井の各委員、信岡外部委員

5. 記録

松本

6. 資料

建設工学実験前期成績一覧

建設工学実験前期の課題点

建設工学実験後期スケジュール案

7. 審議事項

1) 前期実施内容についての総括

- ・前期に実施したコンクリートと地盤の担当者から実施状況と課題についての報告がされた。
- ・具体的には、下記について報告が為された。
- ・学生の取組み姿勢の評価
- ・分野間のパラメータ設定状況の調整
- ・学生 T・A の負担について
- ・講義内容とのリンクの強化について

なお、学生の実験中の反応や提出されたレポート内容からは、新たなプログラムに対して良好な成課が確認されたことから、引き続き継続して実施することとした。

2) 後期スケジュール

- ・後期の実施スケジュールは、前期を踏襲した形です承された。

以上

教育技術向上検討委員会

(工学部評価委員会による「授業評価アンケート懇談会」および「授業改善FD」との合同開催)

日時： 2008年1月15日16:00～

場所： 7号館社会環境デザイン工学科会議室

審議事項：

- ・本年度前期後期の授業アンケートの結果を受けて学生との意見交換会を行った。
- ・2007年6月にベストティーチャー賞受賞者の公開模擬授業が行われ、その際に受賞者の電気電子工学専攻の弓仲先生が「自発的学習意欲の醸成」と題して発表されたPPTを頂戴しており、これを教材として授業方法について議論した。

以上

教育システム検討委員会（平成 19 年度第 3 回）

1. 日時

2 月 15 日（金）16:30～17:30

2. 場所

7 号館社会環境デザイン工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、半井、松本、金井の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

JABEE 自己点検書

認定基準に対するプログラム点検書（その 2）

7. 審議事項

- 1) 来年度の「学習・教育目標」は、本年度と変更しないことを確認した。
- 2) 進級規定の来年度以降の見直しについて、新カリキュラムでは 3 年次開講の専門科目の必修が増えたため、4 年次への進級規定を中心に見直すことにした。
- 3) 来年度からの教育システム全体については、見直すことにした。本委員会とこれまで課題別に設置してきた WG の相互関連を明確にする。委員の間で、良い相互関連を今後検討していく。また外部委員については、科学技術論を担当頂いている本学の OB の方に加わって頂く。
- 4) 来年度の「自己診断シート」については、学習保証時間の試算、ガイダンスの指導事項の抽出、シート配布の方法などとともに、本年通りとする。

以上

教育システム検討委員会（平成 19 年度第 4 回）

1. 日時

3 月 25 日（火）12:30～13:00

2. 場所

7 号館社会環境デザイン工学科会議室

3. 出席者

辻委員長、片田、清水、半井、松本、金井の各委員、若井学務委員

4. 欠席者

信岡外部委員

5. 記録

辻

6. 資料

PDCA サイクルの改良案（平成 20 年度より）

進級規定（案）

7. 審議事項

- 1) 来年度からの教育システム全体について、若井学務委員と辻委員長が、学科の委員の提案をまとめた PDCA サイクルの改良案（平成 20 年度より）を審議し、承認された。課題別WGと外部評価会議の各内規についても、承認した。
- 2) 平成 20 年以降の進級規定の見直しを、教室会議で提案され、了承された案について、教育システム検討委員会においても、承認した。
- 3) 来年度の「自己診断シート」については、学習保証時間の試算、ガイダンスの指導事項の抽出、シート配布の方法などとともに、本年通りとすることを、再度審議し承認した。
- 4) 4 月 7 日に予定されている新 2 年生のガイダンスにおける指導事項を確認した。

以上